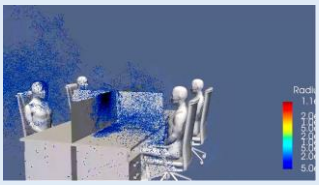
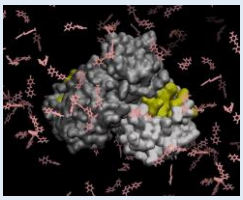
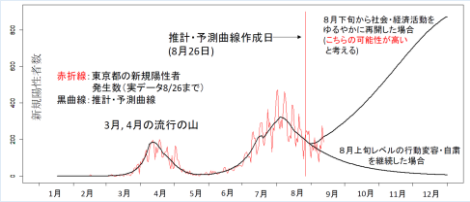
市民公開講座

「新型コロナウイルスの感染予測・拡大防止に貢献する数理・AI・データサイエンス」







新型コロナウイルスの感染拡大が大きな社会的問題となっています。医療従事者の皆様が一人でも多くの患者を救うために懸命に努力されていることに、まず敬意を表します。一方、数理・AI・データサイエンス分野の研究者も最先端技術を駆使して新型コロナウイルスの感染予測・拡大防止に多大な社会貢献をしています。この度、第一線の研究者をお招きして、最新の取り組み内容を社会一般の皆様に広く知ってもらうため、「数理・AI・データサイエンスの市民講座」を開催する運びとなりました。皆様のご参加、心よりお待ち申し上げます。

主催：日本応用数理学会応用数理ものづくり研究会
後援：九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

問い合わせ先：　日本応用数理学会　応用数理ものづくり研究会　公開講座事務局
e-mail：mono_open2020@na.cs.tsukuba.ac.jp

日時：令和 2 年 10 月 23 日（金曜）13：10 - 17：00
場所：Zoom会議
申し込みされた方には 10 月 22 日にリンク先をお送りします※
申し込み先 https://na.cs.tsukuba.ac.jp/mono/open_seminar2020/index.html
申し込み締め切り　10 月 21 日 17：00

参加費：無料　　定員：200名

プログラム

富岳（理化学研究所HPより）

13：10 - 13：15　開会挨拶・趣旨説明
13：15 - 13：25　応用数理ものづくり研究会の紹介

13：30 - 14：30 招待講演（1）
「『富岳』スパコンによる室内環境における新型コロナウイルス飛沫感染の予測シミュレーション」
坪倉　誠　教授（神戸大学・理化学研究所）
14：30 - 14：40 休憩
14：40 - 15：40 招待講演（2）
「スパコン『富岳』・AIによる新型コロナウイルス治療法開発への挑戦」
奥野　恭史　教授（京都大学）
15：40– 15：50 休憩
15：50– 16:50 招待講演（3）
「簡単な数理モデルを通じてみた新型コロナウイルス感染症の流行と社会的制御」
土谷　隆　教授（政策研究大学院大学）

16：50– 17：00 閉会挨拶

※22日にリンク先が届かない場合、念のため迷惑メールもご確認下さい。